

青年期の若者への支援

～高校でのソーシャルワーク実践を考える～

近年、高校にソーシャルワーカーの配置や派遣がなされ、生徒が抱える問題に対して教職員との協働や地域機関との連携の機会が増えてきております。義務教育現場で出会う子ども達とはまた違った青年期特有の課題や、問題解決に向けた学校と地域との連携について考える機会としたいと思います。

＊シンポジスト＊

北海道砂川高等学校 校長 高橋 啓介 氏

社会福祉法人緑伸会

企画調整室長・自立援助ホーム 自立支援担当 村岡 章子 氏

北海道教育委員会・岩見沢市教育委員会

スクールソーシャルワーカー 伊藤 忍 氏

札幌市若者支援総合センター

さっぽろ若者サポートステーション 総括コーディネーター 山名 徹 氏

〔 日時 〕 10月4日(土) 13:00～16:30

〔 会場 〕 北星学園大学 C702教室 (札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1)

〔 対象者 〕 日本学校スクールソーシャルワーク学会北海道ブロック
会員、スクールソーシャルワーカー、教員、スクールカウンセラー、教育・福祉関係者等

〔 参加費 〕 会員無料 非会員1000円 (学生・大学院生の方は無料)

★申し込み締め切り:2025年9月26日(金)17時★

申し込みフォームかQRコードから必要事項を記入して送信してください。

パソコンからのメールを受信拒否されている携帯、スマホのアドレスには返信が出来ません。

申し込み時に下記のアドレスを受信許可いただきますようお願いいたします。

申し込みフォーム URL <https://forms.gle/BM2Mh8SeJ3etDAy98>

お問い合わせ先 MAIL sswhokkaido@gmail.com



主催:日本学校ソーシャルワーク学会 北海道ブロック